

Topics

ライオンズデー・早朝清掃奉仕



国際平和ポスターコンテスト

応募作品ご紹介



2005～2006 年度

国際会長プログラム

「飛躍への情熱 (PASSION to EXCEL)」

336A 地区ガバナーズ知-ガン

「ライオンよ 誇りを持って ウィ・サーブ」

クラブ会長スローガン

「手をあわす 感謝の心で ウィ・サーブ」

宇和島ライオンズクラブ50周年記念式典参加報告

PR・広報委員会 越智 英明

2005年10月23日(日)創立50周年記念式典が、好天のもと、宇和島サブライムホールにて、遠くは彦根LCはじめ、当クラブよりは6名出席で近隣約25クラブが集い、盛大に開催された。

枇杷田会長は「城山にひよどり鳴いて今日も晴れ」という句で今の心境を表現し、この50年はひたすらマンネリの打破につとめながらこゝまで来たと述べた。

来賓祝辞も各人5分以内にまとめたスピーチで聞いていて少しも退屈しなかった。当クラブとも親交のある吉田義臣氏も特別功労賞を贈呈され、感無量といったところであった。私達との再会を喜び、来年は必ず出席しますと約束された。

祝賀会も、開宴前にスライドにてこれまでの歩みが紹介され、次いでアトラクションの八つ鹿踊り、ガイヤ踊りも短時間に行われ祝宴前のざわめきもなくよかった。記念のアクティビティもこれまでの流れと同様、常に地域の文化を大切に考慮され後々まで残るもので、何事にもクラブ全員で取り組んでいる姿勢がうかがわれた。全体を通じて本当にすばらしい記念式典で、学ぶところ大である。

宇和島LC50周年おめでとうございます。 更なる飛躍を。



吉田義臣氏と一緒に...



アトラクションの八つ鹿踊り

新居浜ライオンズクラブ結成45周年記念式典参加記

2R・YE 国際協調委員 徳増 達史

快晴に恵まれた秋の一日、去る10月30日14時よりユアーズにて、新居浜ライオンズクラブ結成45周年記念式典が挙行されました。

ひな壇には、上手に、佐々木龍新居浜市長他2名の来賓、下手に西原透ガバナー他14名のライオンズクラブ来賓が席を占め、会場には170名余りのメンバーの参列となった。私は地区役員ということでひな壇での参加ということになりました。

開会宣言、開会ゴング、国旗に敬礼、君が代並びにライオンズヒム斉唱、物故会員に黙祷、大会委員長歓迎の挨拶、スポンサークラブに感謝状、チャーターメンバー及び在籍40年以上のメンバーに感謝状記念品贈呈と型どりの式次第がスムーズに進行する。

記念事業目録贈呈では、記念植樹、体外式除細動器2台を消防本部へ、愛媛県えひめ学園に図書券、愛媛アイバンクに基金、CSF 献金45万円贈呈の内容であった。



続く来賓祝辞では、西原透ガバナー、永野正彦松山ホストライオンズクラブ会長、佐々木龍新居浜市長の3名の挨拶であったが3名とも場内の雰囲気を読み取ったのか、3分以内の簡潔なスピーチで式が間延びすることなく閉会宣言、閉会ゴングにて終了となった。なんと43分の式典であり、スマートな運営でした。

懇親会のスタートは、えひめ学園の中高生(たぶん?)による太鼓の演奏からであり、子ども達の真剣さに感動を覚えました。私の隣に唯一のチャーターメンバーであられる北野孝夫氏が着座され、永い新居浜ライオンズクラブの歴史の1ページを垣間見るようなお話を聞きながら、旨い料理、旨い酒に舌鼓を打った一場を過ごしました。

『 平 和 に 感 謝 』

青少年指導委員会 高木和幸

先日、『戦争について調べてきなさい』の宿題に中学生の娘が困っていた。
応援したいのだが、広すぎるテーマだし趣旨がわからず、本人に任せておいた。
「漠然としたテーマの宿題を出すものだ・・・」と手伝えない自分をかばいながら先日小学生にお願いした【平和ポスターコンテスト】の事を考えてみた。
お願いされた、小学生の少年、少女達はこのテーマから何を、どう考えたのだろうか？
家庭で話題になったのだろうか？
教員の友人に相談してみたが、平和な日本の小学生が絵にするには難題だとの事である。
兵器や軍服が日常でない生活に感謝し、難題なテーマを克服してくれた応募者に感謝し作品を掲載させていただきます。



国際平和ポスターコンテスト

優秀賞 3点



作品展示風景



清掃奉仕報告

環境保全・保健福祉委員会

野田 明利



清掃奉仕と例会を併せて、10月11日(火)早朝5時40分～6時30分、時折、小雨がぱらつく良い清掃奉仕作業の中で、塩崎委員長の号令で産業道路の歩道清掃作業が開始されました。先搬、各コースを委員長と散策して時間配分とごみの状態をチェックして、意外とタバコ、缶ごみが多かったことが確認され驚かされました。しかし、当日の清掃において、会員がプロの清掃作業員のように、掃除機を掛けた跡のように見事に清掃されました。また作業後の食事は、委員長が自ら京屋旅館に赴き、L伊藤隆と打ち合わせて試食を何度も重ねての結果、豪華な釜飯つきの和食となりました。全員の方が、朝食を十分満足いただけたことでしょう。

また100%出席を目標に、電話攻勢などで努力しましたが、残念ながら1名欠席で終了いたしました。以上簡単ですが経過報告と致します。

ご協力に会員皆さんに、手を合わせて感謝・感謝・感謝



早朝5:40集合



歩道のゴミ拾い



清掃終了後例会にて～松茸釜飯に舌鼓～

【編集後記】

昨年は未曾有の災害で秋祭りも、自粛した地区もありましたが、今年は晴天にも恵まれ盛大に開催されました。祭りが終わると駆け足で秋が深まり、季節の変化を実感いたします。

「歳月は人を待たず」という言葉がありますが、時間だけがただ過ぎるのではなく、何か実のある人生を送りたいものです。クラブでの事業に参加して、自分は少しでも社会のために役にたっているのだと励まし、頑張りたいものです。

瀬川

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z

西条ライオンズクラブ

事務局 〒793-0027

西条市朔日市 779-8

西条商工会館3F

TEL (0897) 56-3980

FAX (0897) 56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

http: //www6.ocn.ne.jp/~saijo-lc/

発行者 会長 十亀興美

幹事 安藤憲正

PR・広報委員長 瀬川大秀

編集委員 日吉洋二・内田 伸

越智英明・杉原善行・寺尾信司

例会日 第1・第3火曜日

例会場 黒猫レストラン

印刷 西条ライオンズクラブ事務局